

会社案内

フィンテック グローバル株式会社

(東京証券取引所 スタンダード市場上場：8789)

<https://www.fgi.co.jp/>

CONTENTS

フィンテックグローバルとは

FGIの事業

- 1 投資銀行業務
- 2 投資業務
- 3 投資運用業務
- 4 地域課題ソリューション

会社概要

The Firm of Innovative Financing[®]

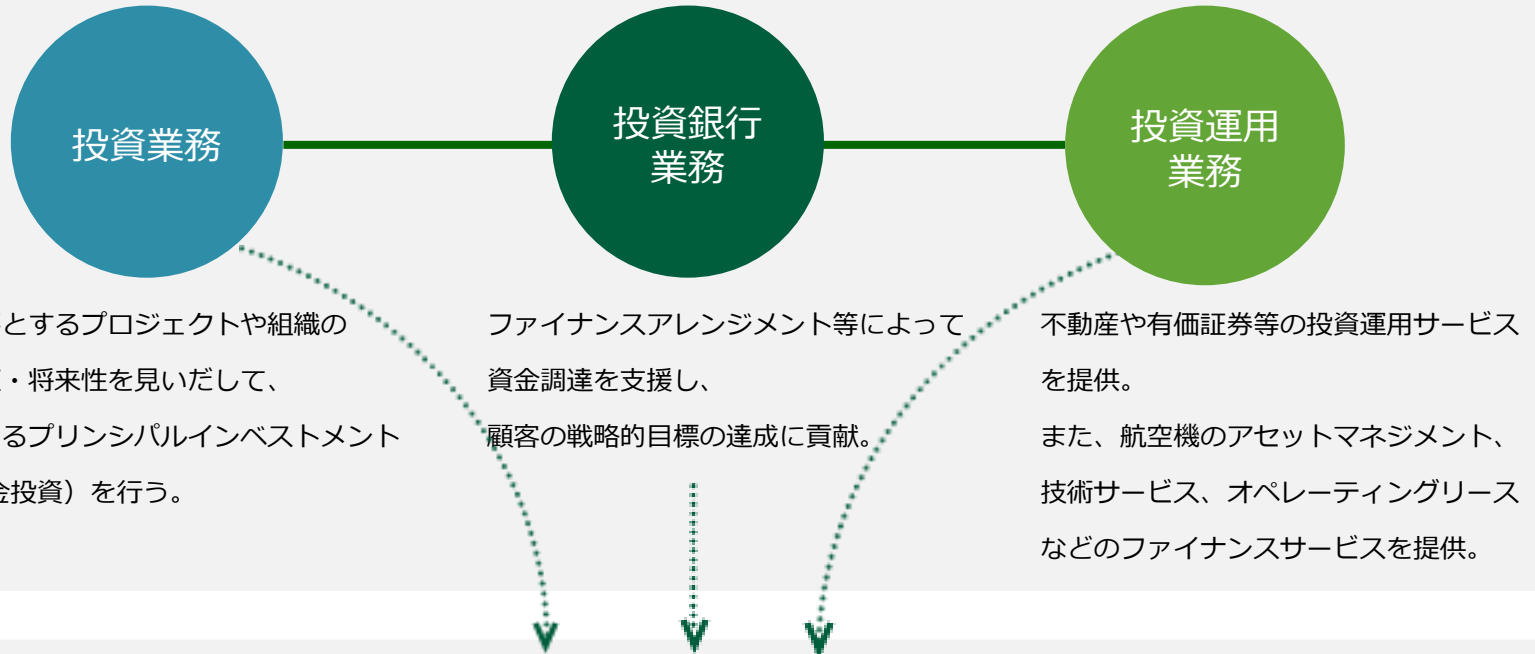
**フィンテック グローバル (FGI) は、
先端的・革新的なファイナンス・ソリューションを提供する
ブティック型投資銀行*として、顧客の課題解決に貢献しています。**

*大規模で広範な事業を展開する大手投資銀行の業務の一部を、
小規模かつ専門的に展開する投資銀行を「ブティック型投資銀行」といいます。

FGIの事業

ファイナンスアレンジなどを提供する投資銀行業務から始まったFGIの業務は、多様な顧客ニーズにお応えするために投資業務、投資運用業務に広がりました。そして、これらのノウハウを活用した地域課題ソリューションを提供しています。

FGIグループの投資銀行事業



地域課題ソリューション

施設の開発・維持・更新のためのファイナンスアレンジや、地方公共団体の公会計・公共施設マネジメントなどコンサルティングにより、持続可能なまちづくりに貢献。
再生可能エネルギー導入支援や、魅力のある地域活性化の拠点づくりや運営の支援なども成長領域として開拓。

投資銀行業務

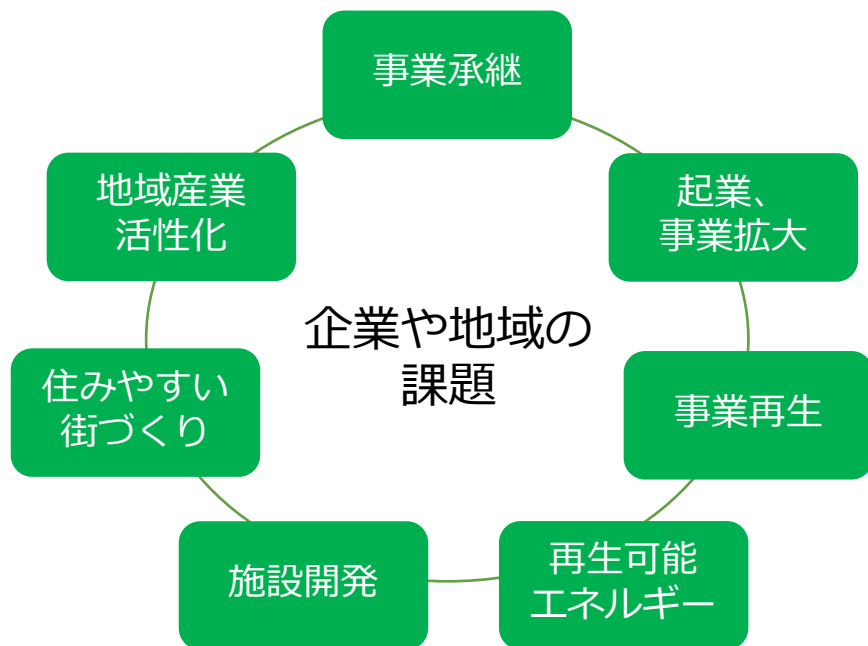
企業や地域の様々な課題にファイナンスからアプローチして、

課題解決のために最適な財務戦略を企画・提案します。

ファイナンスアレンジメントなどにより資金調達などを支援して、

顧客の戦略的目標の達成に貢献します。

投資銀行業務



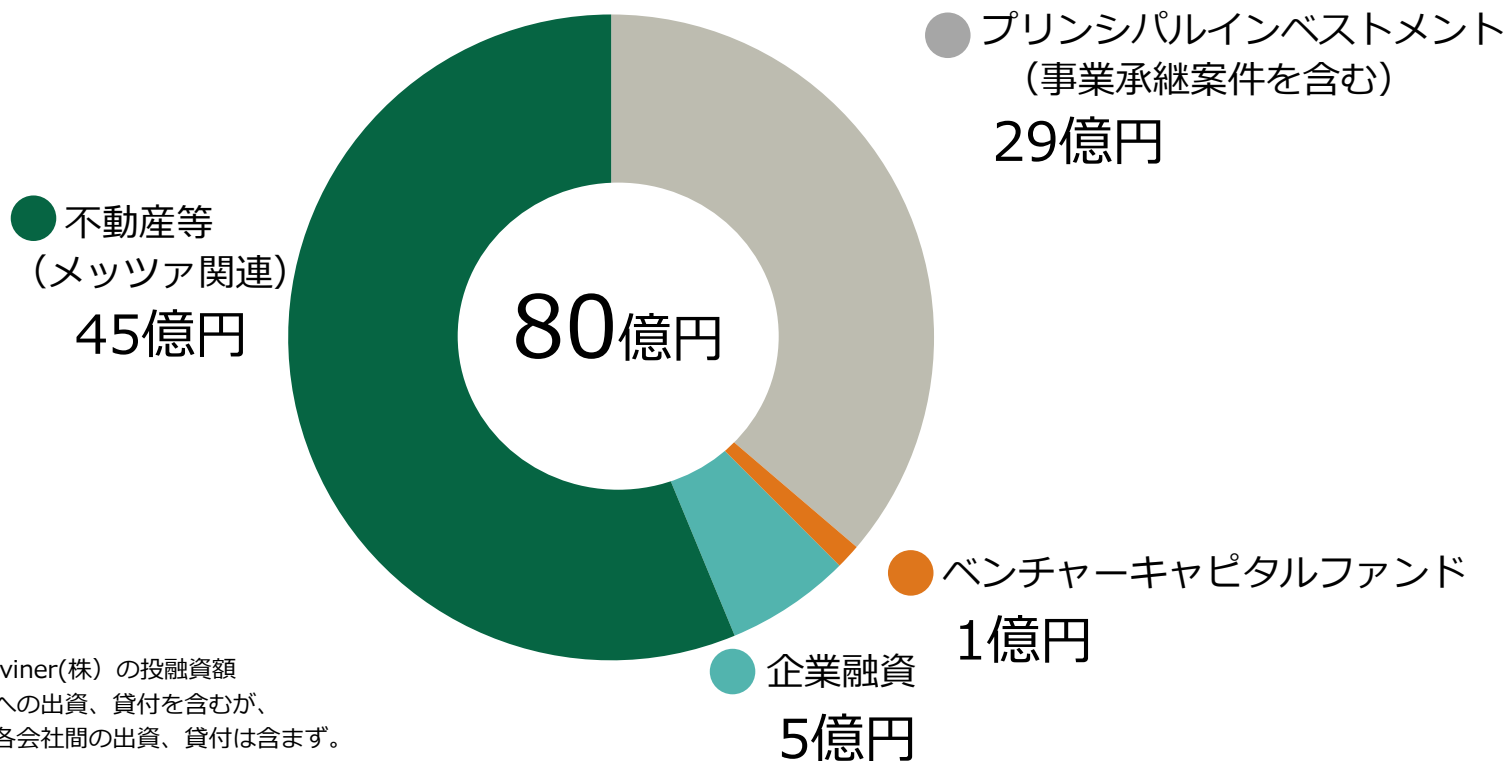
- ・ファイナンス・アレンジ
- ・ファイナンシャル・アドバイザー
- ・プロジェクト計画の策定、実施
- ・各種デューデリジェンス
- ・ストラクチャリング（仕組み策定）
- ・リスク分析、分解
- ・法的・会計的・税務的検証
- ・収益性分析
- ・ファンド組成
- ・金融機関・投資家等招聘
- ・契約書等のドキュメンテーション

FGIグループの不動産証券化アレンジメントの資金調達累計額は、**9,536億円**（2024年6月末現在）

投資業務

資金を必要とするプロジェクトや組織の潜在的価値・将来性を見いだして、
価値を高めるプリンシパルインベストメント（自己資金投資）を行っています。

投融資額（2024年6月末現在）



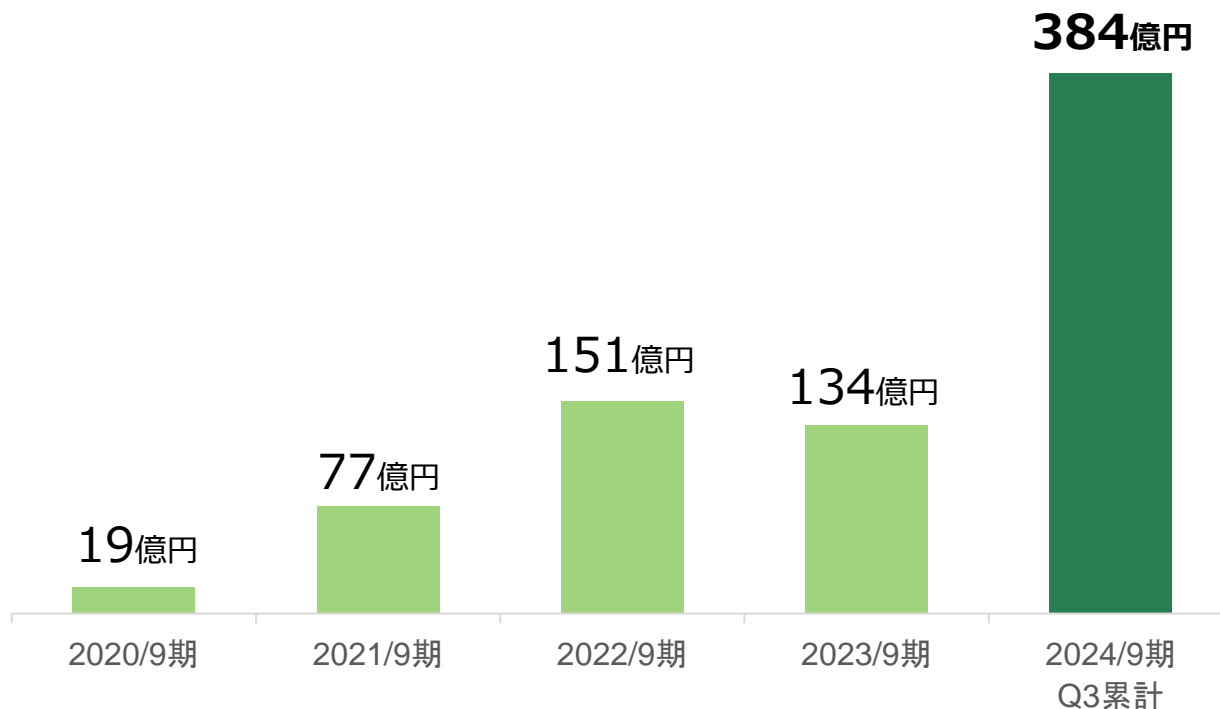
事業承継の課題を抱える企業や、スタートアップ企業、不動産プロジェクト等への
投資により、価値向上に貢献しています。

事業承継投資

事業承継問題を抱える企業に対し、当社が企業の買い手となって課題を解決することにより、高い付加価値を創出します。

各案件には、当社出資や金融機関のローン等により案件毎に組成した買収ファンド（非連結）を通じて投資しています。

買収ファンド組成額 （各期の調達額）



投資先企業(抜粋)

FGIグループの代表的な投資先企業を紹介します。

VIE(株)



ブレインテックを使ったソリューション
提供

ギグベース(株)



シェアリングエコノミー
ジョブマッチングプラットフォーム運営

(株)ムーミン物語 (連結子会社)



ムーミン・テーマパークの運営

MDT INNOVATIONS Sdn Bhd



マレーシアのRFIDタグ・リーダーの
世界トップ5のメーカー

(株)アダコテック



産総研特許技術をコアに製造業
・社会インフラ向けAIサービスを提供

(株)美作国電力



「地域で生まれたエネルギーを地域で
消費する仕組みを創る」ことを目的と
して2018年設立。

(株)FUNDINNO



株式投資型クラウドファンディング
「FUNDINNO (ファンディーノ)」
の運営

(株)Mealthy



特定保険指導や健康経営のサポート
事業

Queen Bee Capital(株)



資金移動業、決済情報ソリューションの
開発・提供

メッツァにおける投資

FGIは、メッツァビレッジへのアセット投資と、ムーミンバレーパークを運営する(株)ムーミン物語へのプライベートエクイティ投資を行っています。



FGIは、北欧のライフスタイルを体験できるメッツァビレッジをアセット投資として、保有・賃貸し、価値向上に取り組んでいます。



FGIの子会社(株)ムーミン物語が、ムーミンバレーパークを運営しています。



レストラン棟



ムーミン谷エリア

© Moomin Characters™

ムーミンバレーパーク 施設紹介（一部）

展示施設 コケムス（KOKEMUS）

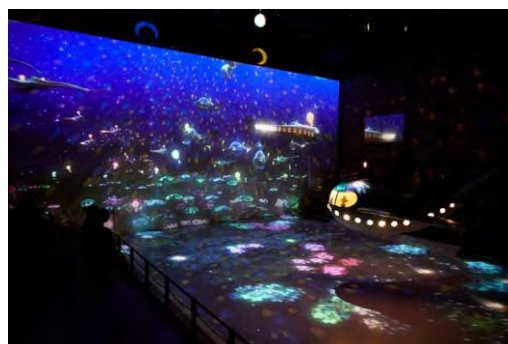


- ✓ コケムスは、フィンランド語で「体験」を意味する、地上3階建ての展示施設。インタラクティブな体感展示スペース、常設展や企画展などが楽しめる。
- ✓ 大型のムーミンショップや、ムーミンたちの夜の森のパーティーをイメージしたレストランを設置。
- ✓ 北欧の知育プログラムを導入した「ムーミン谷のあそびのひろば」で、天候にかかわらずWell-beingを体験。

ムーミン屋敷



海のオーケストラ号



エンマの劇場

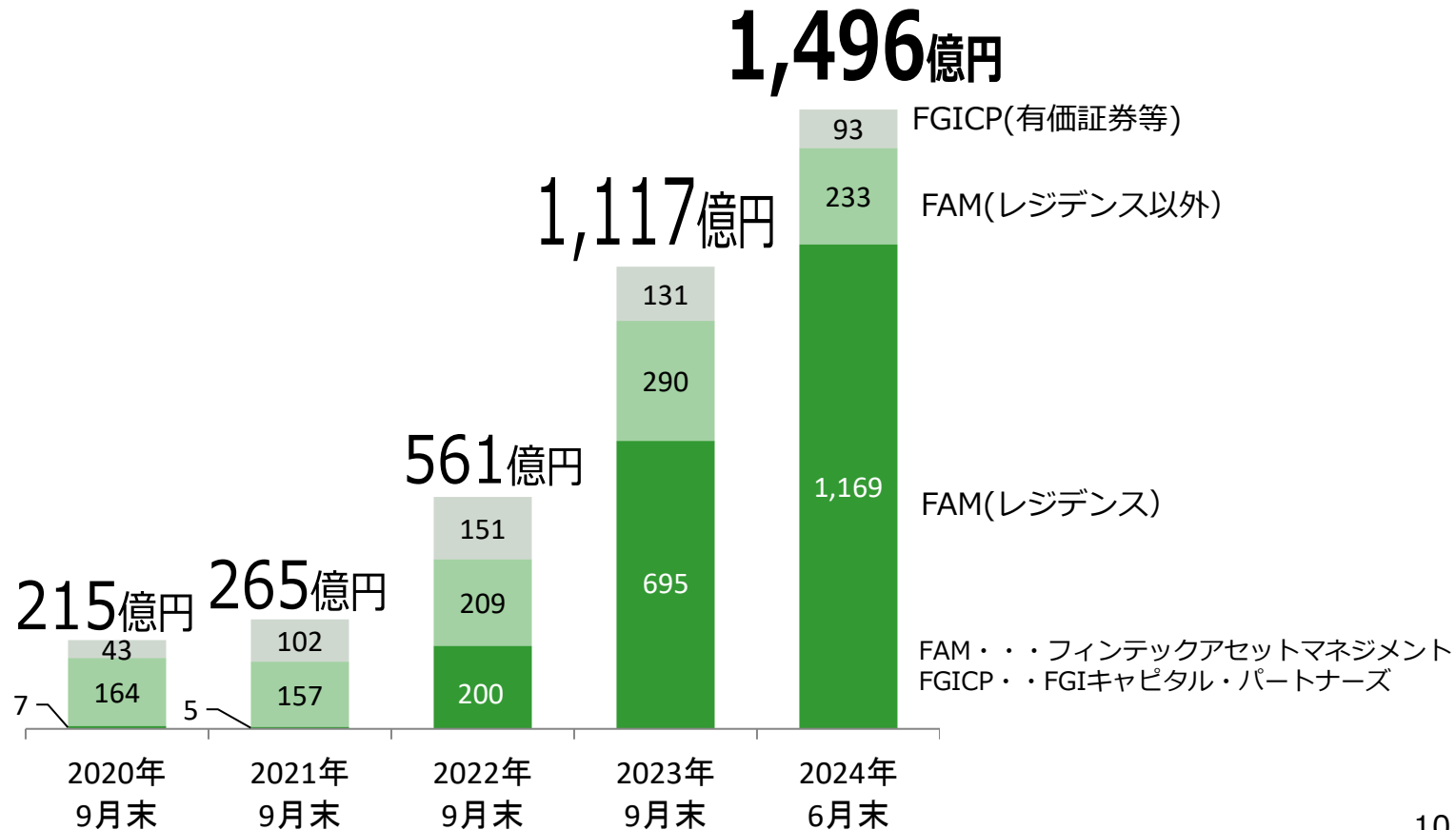


投資運用業務

不動産や有価証券等の投資運用サービスを提供しています。また、航空機のアセットマネジメント、技術サービス、オペレーティングリース等のファイナンスサービスを提供しています。

アセットマネジメント 預り資産残高

レジデンスを投資対象とする運用が増加しています。




航空機アセットマネジメント

- ✓ SGI-Aviation Services B.V. (SGI) は、航空業界の独立系アドバイザーとして航空機・エンジンの管理、技術コンサルティング、アドバイザリーサービスを提供
- ✓ SGIの親会社であるaviner(株)は、グローバルな航空事業経験を持つスペシャリスト集団としてSGIとともに航空ファイナンスサービスを提供

2024年1月から、航空機資産等のオペレーティングリース事業を開始



SGIは、オランダを拠点に顧客ネットワークを構築し、グローバルにビジネスを展開しています。

 クライアント所在国

 SGI事業所

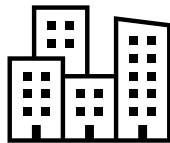
地域課題ソリューション

地域の持続的成長に向けた3つのアプローチ

施設の維持更新、エネルギー価格の高騰、地方財政悪化などの社会課題にソリューションを提供し、地域の持続的成長を支えます

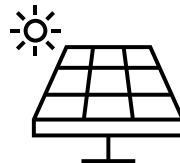
地域再開発、事業承継

地域再開発や大規模改修プロジェクト、事業承継をファイナンスを通じて支援しています。



エネルギーと投資の 地産地消支援

「発電収益の域内留保」をコンセプトとして、自治体の再生可能エネルギー導入支援を計画しています。



財務書類、公共施設 マネジメント支援

- (地方公共団体)
- ・財務書類作成支援
 - ・公共施設マネジメント支援
 - ・資金管理支援

- (地方公営企業)
- ・公営企業法適用化支援
 - ・経営戦略作成支援



地域再開発、事業承継

地域再開発や大規模改修プロジェクト、事業承継をファイナンスを通じて支援します。

プロジェクト事例

札幌サ高住プロジェクト (7案件)

(北海道札幌市 2014~2022年)
サービス付高齢者向け住宅の開発や取得の
ファイナンスアレンジ、アセットマネジメントを受託。

鶴岡プロジェクト

(山形県鶴岡市、2017年~)

ホテル等の大規模改修のためのファイナンスをアレンジ。
アセットマネジメントを受託。



長岡プロジェクト

(新潟県長岡市、2023年~)

市街地再開発事業「米百俵プレイス 北館」の
アセットマネジメントを受託。



北館 外観イメージ
(画像提供 独立行政法人 都市再生機構)

九州地方 (事業承継)

(福岡県福岡市、
2022年他)

近畿地方 (事業承継)

(大阪府大阪市等、
2023年他)

東北地方 (事業承継)

(宮城県仙台市、2022年他)

広野プロジェクト

(福島県双葉郡広野町、2020年~)

福島原発の作業員宿舎として利用されるホテルを保有する特別目的会社
のアセットマネジメントを受託。

常磐地域 (事業承継)

(福島県いわき市、2021年他)

関東地方 (事業承継)

(東京都港区、2020年他)

ムーンバレーパークプロジェクト

(埼玉県飯能市、2015年~)

パーク用地の流動化により、地域金融機関等から63.5億円の開発資金を調達。
2019年に開業。

富士屋旅館プロジェクト

(神奈川県足柄下郡湯河原町、2017年~)



営業休止していた歴史的建造物の
老舗旅館のアセットマネジメントを受託。
リノベーションを実施し、営業再開。

稚内駅ビルプロジェクト

(北海道稚内市、2015年~)



再開発された複合施設を保有する特別目的会社について、従来ス
キームの課題解決のため、不動産特定共同事業法に基づくスキーム
への変更をアレンジ。アセットマネジメントを受託。

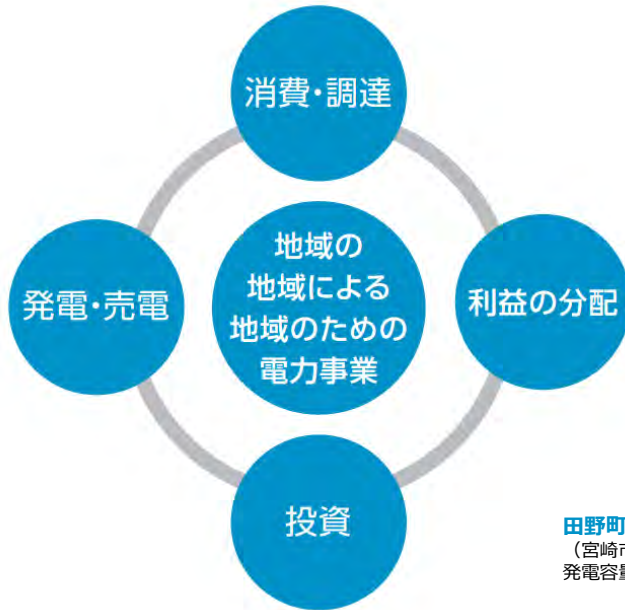
エネルギーと投資の地産地消支援

多数の太陽光発電プロジェクトのアレンジ実績をもとに、自治体の再生可能エネルギー導入支援を計画しています。

事業のコンセプトは、エネルギーと投資の地産地消による

「発電収益の域内留保」です。

域外企業などの投資ではなく域内の投資を活用することで、発電収益を域内に還流させる事業を推進します。



FGIの再エネ関連のプロジェクト事例 (対象：民間セクター)

洞爺湖プロジェクト

(北海道虻田郡洞爺湖町、2015年、アレンジ)
発電容量 1.9MW

北海道風力発電プロジェクト

(北海道檜山郡等、2021年)
道内9カ所で風力発電ファンドの組成をアレンジ



美唄プロジェクト

(美唄市、2015年)
発電容量 2.4MW

東岐波プロジェクト

(宇部市、2014年)
発電容量、0.5MW

湯来町プロジェクト

(広島市、2014年)
発電容量、0.5MW

寺宿プロジェクト

(大田原市、2014年~2015年)
発電容量 4.4MW

榑崎町プロジェクト

(足利市、2015年)
発電容量 3MW

メツァプロジェクト

(埼玉県飯能市、2024年)
メツァ駐車場内にソーラーカーポートを設置。

田野町プロジェクト

(宮崎市、2014年)
発電容量、0.5MW

(株)美作国電力の設立支援、出資

(津山市、2018年~)
地域新電力会社設立等のコンサルティングを行い、岡山県美作国地域の企業とともに共同出資。

夏井プロジェクト

(志布志市、2014年) 発電容量、0.6MW

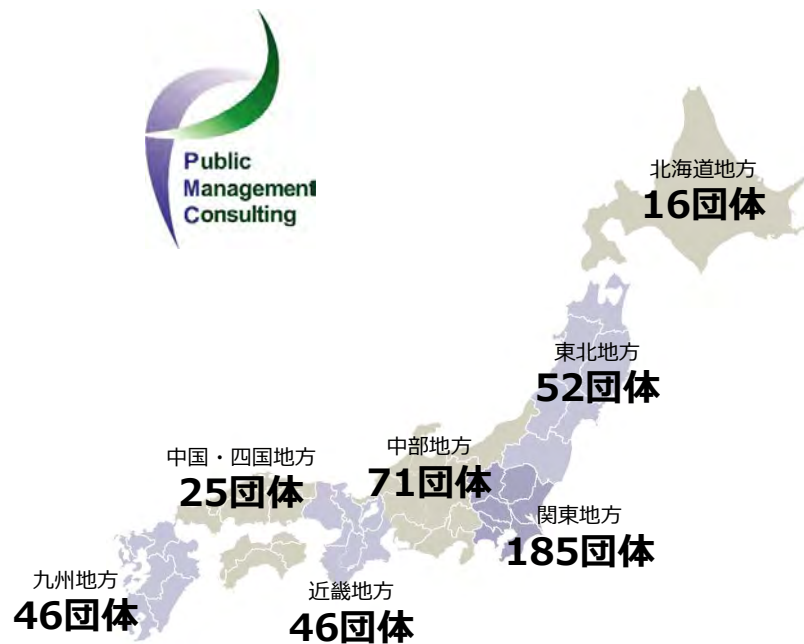


財務書類、公共施設マネジメント支援

地方公共団体の財務書類作成や公共施設等総合管理計画の策定等を支援。

地方公共団体等との累計取引実績は441団体

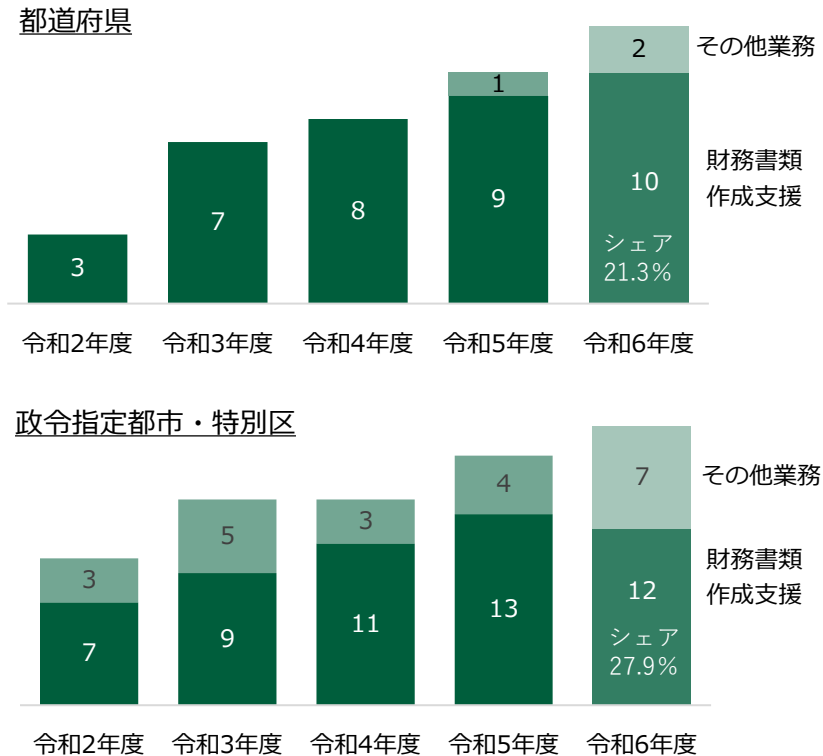
(2024年6月末現在)



*FGI子会社(株)パブリック・マネジメント・コンサルティング (PMC) の実績

大規模自治体から財務書類作成支援の引き合いが増加しています。

大規模自治体の受託団体数



商号	フィンテック グローバル株式会社
本社	東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア15階
設立年月日	1994年12月7日
代表者	代表取締役社長 玉井 信光
上場市場	東証スタンダード市場 (8789)
上場年月	2005年6月 東証マザーズ上場 2021年2月 東証第二部に市場変更 2022年4月 東証スタンダード市場に移行
事業内容	①投資銀行業務 ②投資業務 ③投資運用業務 ④地域課題ソリューション
加盟団体	一般社団法人 日本経済団体連合会
従業員数	171名(連結、2024年6月30日現在、臨時従業員含まず)



フィンテック / FinTech (登録5113746)・FinTech Global (登録5811521)・フィンテックグローバル (登録5811522)・FGI (登録5113748)は、フィンテック グローバル株式会社の登録商標です。

取締役・監査等委員



代表取締役社長
投資銀行本部長

玉井 信光



取締役副社長 上席執行役員
経理部/財務部/事業統括部/
人事総務部 管掌
財務部長 兼 事業統括部長
兼 人事総務部長

千田 高



取締役 上席執行役員
事業開発本部/事業統括部 管掌
事業開発本部長

吉岡 尚子



取締役 上席執行役員
総合企画部管掌
総合企画部長

木村 喬

〔㈱ベルウェザー 代表取締役〕
〔やまと監査法人 代表社員〕



社外取締役 常勤監査等委員

野崎 篤彦

〔元日本生命保険（相） 常任監査役〕
〔元公益財団法人日本生命済生会 理事長〕
〔近畿車輛㈱ 社外取締役〕



社外取締役 監査等委員

鈴木 健次郎

〔元大蔵省証券局証券市場課
公社債市場室長〕
〔元中国財務局長〕
〔元衆議院財務金融委員会 専門員〕

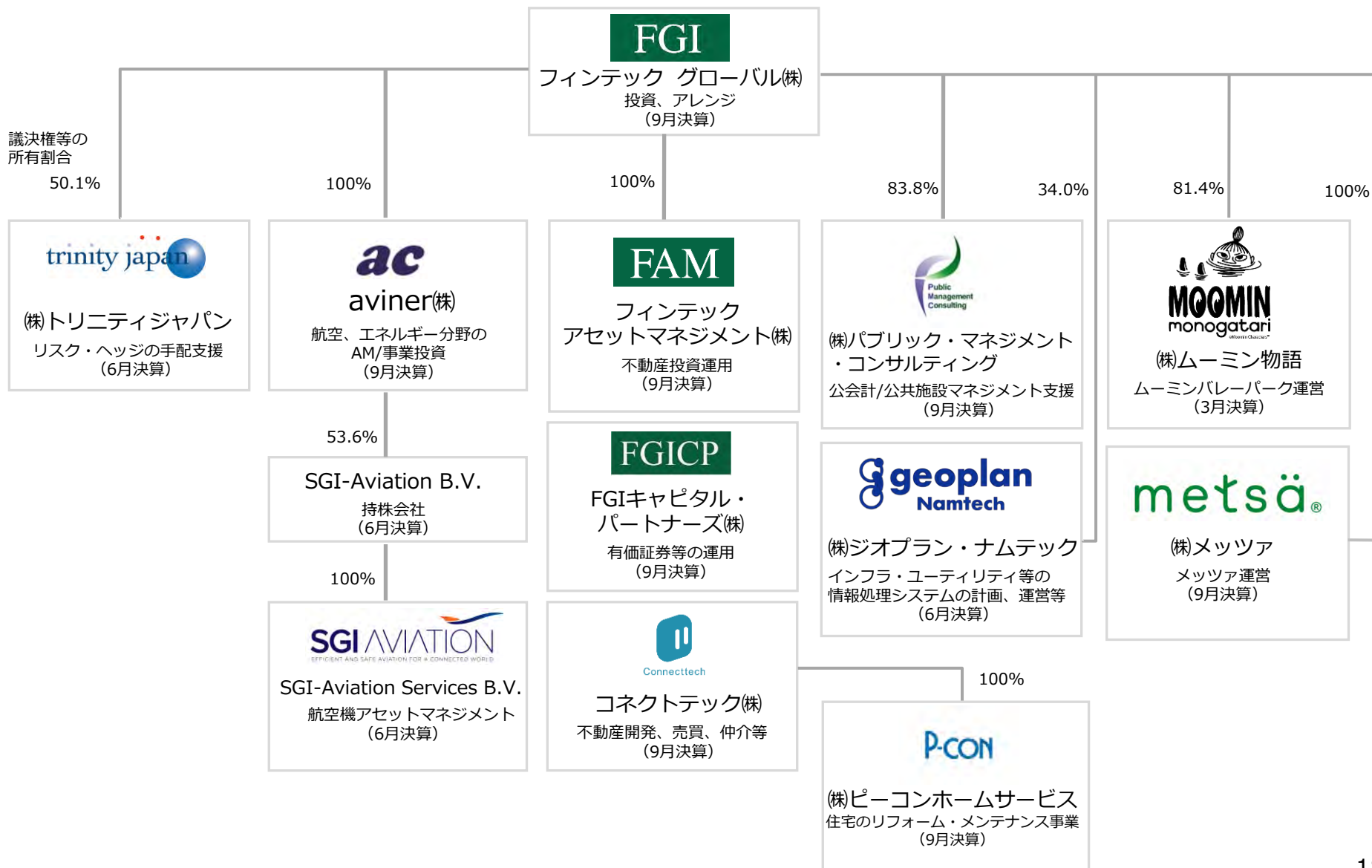


社外取締役 監査等委員

大山 亨

〔㈱トラスティ・コンサルティング代表取締役〕
〔㈱イオレ 社外監査役〕
〔㈱アズ企画設計 社外取締役 監査等委員〕
〔ジャパンM&Aソリューション㈱ 社外取締役〕

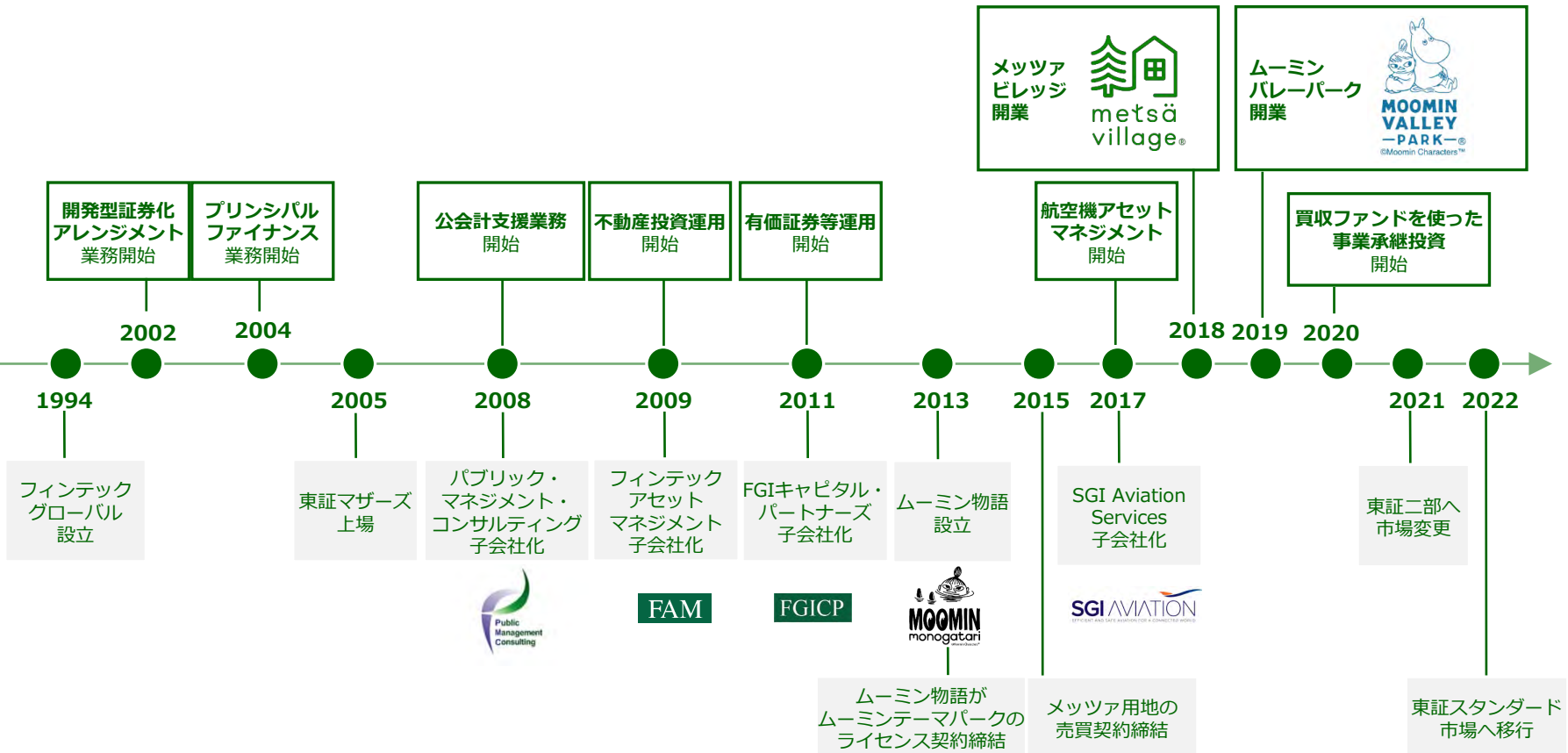
(2024年6月末現在)



FGIグループは投資銀行事業を中心として、企業や地域の発展に貢献してきました。

事業・サービス

事業基盤



免責条項

本資料は、当社およびFGIグループに関する情報の提供を目的としたものであり、有価証券にかかる売買、金融商品取引に係る契約等いかなる商品の勧誘をするものではありません。

本資料に記載されている、各種資料・文書には、当社またはFGIグループに関連する見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価などといった、将来に関する記述をはじめとする歴史的事実以外の事実を記載しているものが含まれていることがあります。これらの歴史的事実以外の事実（以下、「将来情報」ということがあります）の記載は、当社またはFGIグループが入手した情報に基づく、当該資料・文書の日付（または当該資料・文書に別途明示された日付）時点における予測、期待、想定、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・目標等を策定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・目標設定等を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。したがって、これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的に不正確であり、将来実現しないという可能性があります。その原因となりうるリスクや要因は多数あります。将来情報は、将来発生する事象、リスク、不確実性を内包する要因を含んでおり、そうした前提は、当社またはFGIグループの実際の業務・業績に著しい悪影響を及ぼす可能性があります。かかる要因には、日本国、米国、アジアあるいはその他の国・地域における経済状況の悪化、不動産価値または株価の下落、FGIグループの貸出先の産業分野における企業破綻の増加やその他問題の発生、当社の経営統合およびコスト削減期待の実現の困難化または遅延、競争の激化、FGIグループの業務に関わる法令規則の改正、FGIグループにとって不利益となる日本国経済その他の政策の変更が含まれます。

なお、将来情報に関する記述を含む資料・文書が本資料に記載されている間においても、当該将来情報は上記のとおり当該資料・文書の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

FGI

FinTech Global Incorporated

The firm of innovative financing

フィンテック グローバル株式会社

<https://www.fgi.co.jp/>